

|                           |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 学校名                       | 鹿島市立北鹿島小学校                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| 1 前年度<br>評価結果の概要          | ・前年度重点目標として掲げた、「技」メンタリングOJT研修による授業改善 「心」特別支援教育の充実 「体」自主的体育活動の奨励 【連携】体験活動の計画的実施については、命ひびき合う姿を目指し、全職員で共通理解をしながら取り組み、ある程度の成果を上げることができた。<br>・次年度、児童が夢中になって学び、地域や保護者とひびき合うことのできる学校づくりや持続可能な学校づくりに向け、取組を進めていきたい。 |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| 2 学校教育目標                  | 「命 ひびき合い」<br>★児童一人一人が可能性を広げ、生き生きと自分のよさを発揮している姿<br>★学び合いながら、互いの良さを認め、それぞれの感性をひびき合わせている姿<br>★保護者や地域の人の支えに感謝し、自分たちの学びを発信する姿                                                                                   |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| 3 本年度の重点目標                | 「学び」主体的な学びを引き出す授業づくり かしま愛を育む体験活動の充実 「心」自己肯定感を高める取組の充実                                                                                                                                                      |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| 4 重点取組内容・成果指標             |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| (1)共通評価項目                 |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   | 主な担当者          |
| 重点取組                      |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      | 具体的取組                                                                                                                                             |                |
| 評価項目                      | 取組内容                                                                                                                                                                                                       | 成果指標<br>(数値目標)                                                                                                       |                                                                                                                                                   |                |
| ●学力の向上                    | ○主体的な学びを引き出す授業づくり                                                                                                                                                                                          | ・学習を粘り強く取り組むことができる児童を80％以上にする。<br>・自分のめあてや目標をもって、家庭学習をすることができる児童を80％以上にする。                                           | ・全教育活動を通して、児童の活動保障、個別指導・支援の充実を図る。(職員アンケートでの向上)<br>・OJT研修や北鹿島つ子ががんばり週間を実施することで、家庭学習の充実を図る。                                                         | 学びPJ           |
|                           | ○メンタリングOJT研修による授業改善                                                                                                                                                                                        | ・授業力向上に係る授業公開もしくは授業参観(OJT)を全職員が2回以上行う。                                                                               | ・職員が学びたいことや職員の強みや課題を整理し、マッチングを行いやすい環境をつくる。<br>・みるみるシートを活用し、メンタリング研修の充実を図る。                                                                        | ・学びPJ<br>・研究主任 |
| ●心の教育                     | ●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動                                                                                                                                             | ○「学校生活の中で、ともだちのよいところを見つけたり、ともだちから自分のよいところを見つけてもらったりすることがある」と回答した児童の割合を85％以上にする。                                      | ・「命ひびき合い広め隊」の活動で、子どもたちが自分の良さを発揮している姿をできるだけ多くの児童がタイムリーに紹介されるように指導を行う。放送で紹介されたカードを掲示したり、本人にカードを直接渡したりすることで、自己肯定感を高めていく。<br>・道徳の授業を年1回公開し、家庭への啓発を行う。 | 心PJ            |
|                           | ●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実                                                                                                                                                                                    | ○学校独自の生活アンケートで、「学校生活が楽しい」と回答した児童の割合を85％以上にする。                                                                        | ・月に1回生活アンケートをとり、児童1人1人をより小まめに把握し、問題の早期解決を図る。<br>・年間1回以上、校外の講師を招いて研修会を行い、子どもの見取り方を学ぶ。                                                              | 心PJ            |
|                           | ●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。                                                                                                                                                                 | ●「先生は、あなたのがんばりやよいところを見つけたりほめたりしてくれた」と回答した児童の割合を85％以上にする。<br>●「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童の割合を90％以上にする。                     | ・自分のよさや特技を発表できる「いきいき集会」を年2回開催し、互いのよさを認め合うことで、他者を思う心や自己肯定感を育てていく。<br>・教科や総合学習と関連させて、外部講師や地域の方に職業について話をしていただき、将来について考える時間を設ける。                      | 心PJ            |
|                           | ○自治力を高める特別活動の推進                                                                                                                                                                                            | ○「自治力を高める特別活動に取り組むことができた」と回答した職員の割合を90％以上にする。<br><br>○「学級や学校の中で、自分から進んで、活動に取り組むことができた」と回答した児童の割合を85％以上にする。           | ・学級会活動(児童会活動)を活性化させるために、一人ひとりに役割を与え、目的意識をもたせる。<br><br>・児童のよさを認め、称賛し、モチベーションを高める。                                                                  | 心PJ            |
| ●健康・体づくり                  | ④「安全に関する資質・能力の育成」                                                                                                                                                                                          | ④交通事故にあわないように気をつけている児童の割合を90％以上にする。                                                                                  | ・「北鹿島小安全マップ」を用いて、危険箇所等について児童と情報を共有する。<br>・地域見守り一斉下校指導を年間3回行い、安全教育の推進を図る。                                                                          | 体PJ            |
|                           | ○自主的体育活動の奨励                                                                                                                                                                                                | ○進んで身体を動かそうとする児童の割合を90％以上にする。                                                                                        | ・委員会による体育的イベント実施や県の「さがんキッズスポーツチャレンジ」への取組等で、全児童の運動への意識向上の支援を行う。<br>・たてわり活動やマラソンタイムを充実させる。                                                          | 体PJ            |
| ●業務改善・教職員の働き方改革の推進        | ●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減                                                                                                                                                                                      | ●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。<br>●年間20日の年次休暇のうち、年次休暇の取得日数14日以上職員が80％以上。                                              | ・ICTの活用、業務内容の精選、職場環境の整理等により業務改善を図る。<br>・担任が年休をとりやすい職場づくりや長期休業中にまとまった年休がとれるように会議、研修の精選を行う。                                                         | 管理職            |
| ●特別支援教育の充実                | ○全職員の意識と専門性の向上<br>○家庭との連携                                                                                                                                                                                  | ○教育活動を進めていくにあたり、「支援を要する児童に対して、合理的配慮を行っている」と回答する職員を90％以上にする。<br>○「学校は、児童一人ひとりの理解に努め、指導や支援を行っている」と回答した保護者の割合を90％以上にする。 | ・合理的配慮を取り入れた環境および授業づくりについて、職員みんなで学ぶ研修会を行う。<br>・児童のつまずきに応じた指導を工夫し、その手立てと効果について、通信等で保護者に発信していく。                                                     | 特別支援教育Co       |
| (2)本年度重点的に取り組む独自評価項目      |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   | 主な担当者          |
| 重点取組                      |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      | 具体的取組                                                                                                                                             |                |
| 評価項目                      | 重点取組内容                                                                                                                                                                                                     | 成果指標<br>(数値目標)                                                                                                       |                                                                                                                                                   |                |
| ○郷土愛・体験活動                 | ○かしま愛を育む体験活動の充実                                                                                                                                                                                            | ○(学校独自成果指標・任意)<br>・地域のよさを感じることができ児童90％以上を目指す。<br>・地域のよさを実感した単元作りができたと答える職員90％以上を目指す。                                 | ・地域人材を生かした教育活動年間計画表や地域人材を生かした教育活動の活動別カードを活用した体験活動を仕組む。<br>・児童が主体的に取り組むことができるような単元作りを工夫する。<br>・体験活動で学んだことを発信する場を設定する。                              | 学びPJ           |
| ●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育 |                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |
| 5 総合評価・<br>次年度への展望        | ・<br>・<br>・                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                      |                                                                                                                                                   |                |